

22 サンダーソニア

1 試験区ならびに調査対象株数

項目		必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積)
試験区(1区当り)		2畦×40球(1畦×40球)	0.6㎡(0.3㎡)
調査対象 (1区当り)	生育調査等	20球(10球)	0.3㎡(0.15㎡)
	収量調査等	20球(10球)	0.3㎡(0.15㎡)

* 栽植様式は条間10cm、株間10cm、8条植え

2 生育調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
催芽期		催芽をした日	A	観察	月日	1
催芽温度		催芽をした温度	A	測定	℃	1
定植期		定植をした日	A	観察	月日	1
催芽時の球重		催芽時の平均球重	A	測定	g	0.1
採花始		採花数 ⁽¹⁾ が株数の10%に達した日	A	観察	月日	1
採花期		採花数が株数の50%に達した日	A	観察	月日	1
平均採花日			B	算出	月日	1
採花終		最終採花日又は、採花打ち切り日	B	観察	月日	1
到花日数		定植日から採花始まで	B	算出	日	1
障害の発生程度	病害虫	重要なものについては障害名を記す 無 少 中 多 甚	B	観察	指数	1
	生理障害	0 1 2 3 4				

(1) 採花適期(切り前):4~5輪開花時、本葉4枚を残して収穫

3 採花・収量調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
a当り	採花数		A	算出	百本	1
	旬別採花数		B	算出	百本	1
	規格別採花数	北海道切り花出荷統一規格による	B	算出	百本	1
	階級別採花数	切り花長で70cm、60cm、50cm、40cm以上および40cm未満の本数に分級	B	算出	百本	1
採花率		(採花数/定植球)×100	A	算出	%	1

4 採花期前後における切花特性

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
草姿全体	切花長	本葉4枚を残して、採花した時の長さ	A	測定	cm	1
	花房長	第1小花基部から先端までの長さ	B	測定	cm	1
	切花重	採花したそのままの重さ	B	測定	g	1
	調製重	切り口から15cmを目安に下葉を取り除いた、調製後の重さ	C	測定	g	
	全長	地際から先端までの長さ	C	測定	cm	1
	節数		B	測定	節	1
	節間長	最長の節間長	C	測定	cm	0.1
	分枝数	着蕾した分枝の数	C	測定	本	1
	分枝長	最長の分枝の長さ	B	測定	cm	1

	下垂度	切り口を支点にした時の先端部の下垂角度; 無、小、中、大	A	観察		
茎	茎の硬さ	硬、中、軟	B	観察		
	茎 径	花茎下約5cmの最大径	B	測定	mm	0.1
葉	葉 色	淡、中、濃	C	観察		
	葉身長	最大葉の長さ	B	測定	cm	1
	葉身幅	最大葉の幅	B	測定	cm	1
花	花蕾数		B	測定	個	1
	花弁長		B	測定	cm	0.1
	花色の分布	単色,覆輪,中心濃色,中心淡色,その他	C	観察		
	花弁色	主体となる地色、2色以上記録可、可能ならばJHSカラーチャートのコードNo.を付記	C	観察		
日持ち性 ⁽²⁾	水揚げの良否	良、中、不良	C	観察		
	日持ちの良否	良、中、不良又は日数	B	観察 測定	(日)	1
	採花後の開花性	良、中、不良又は割合	C	観察 測定	(%)	1

(2) 室温(20℃程度)における調査

